

開設講習名	【選択】子ども理解を深める		講 師	川崎 徳子	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開 設 日	平成 29 年 7 月 1 日		時間数	6 時間	受講予定人数 30 人
受講者募集期間	平成 29 年 4 月 7 日～平成 29 年 4 月 15 日		履修認定時期	平成 29 年 8 月 10 日まで	
履修認定対象職種	教諭, 養護教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校・特別支援学校教諭, 養護教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
<p><b>【到達目標】</b></p> <p>教育実践の基本となる教師が子どもの世界に近づくために必要な感覚や視点などについて、各自の実践を振り返るとともに、幼児期の子どもの事例を読みながら、子ども理解を深めていく。</p>					
<p><b>【講習の概要】</b></p> <p>本講習では、幼児期の子どもの生活や遊びの姿から、基礎となる理論を再確認するとともに、幼児期の子どもの育ちがその後の発達の基盤となっていくということなど、事例を通して子どもの行動や心の動きを読み解きながら、子ども理解を深めていく。合わせて、子どもの体験している世界に近づくために、教師として必要な基本的な姿勢や態度について、保育学や心理学の見地から解説を加え、その感覚を確認していけるように講義に加え、演習、協議等を行っていく。</p> <p>1). 子どもの育ちと教師のかかわりについて</p> <p>幼児期に必要な子どもの育ちと教師のかかわりの在り方について、保育学、あるいは、心理学の世界から眺めながら解説していく。</p> <p>2). 子ども理解に向けて、事例を読み解く</p> <p>いくつかの事例から、幼児期の子どもについて、発達の視点を踏まえながら、動きや行為、心の世界を捉えていく。合わせて、自らの実践も振り返りながら、子ども理解を深める。</p> <p>3). 子どもを支えるさまざまな連携の視点から</p> <p>子どもの育ちや教育における今日的課題について概説するとともに、教師とともに子どもを支える保護者や地域とのかかわりの様相など、様々な連携の在り方について考えていく。</p> <p>随時、グループでの演習、協議等を盛り込み、実践的な感覚を確かながら進めていく。</p>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b></p> <p>評価の方法：筆記試験</p> <p>評価基準：合格：講義、演習の内容の基礎的な部分を理解し、説明することができる。</p> <p>不合格：上記以外</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b></p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定。参考資料は、当日配布する。</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b></p> <p>それぞれの実践の中で、考えてみたい事例のある方は、準備しておく。(演習や協議等でそれぞれ話題の提供、交流等有) 筆記用具を持参すること。</p>					